



「エコ・ファースト」の取り組み

「エコ・ファースト」とは、企業が環境大臣に対し、地球温暖化対策、廃棄物・リサイクル対策など、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度です。積水ハウスグループは、2008年に「エコ・ファーストの約束」を宣言し、業界における環境トップランナー企業であることを環境大臣に認定されています。

時代の変化に対応し、「エコ・ファーストの約束」を更新

当社は2008年6月に環境省から「エコ・ファースト企業」として認定を受け、その後、着実に取り組みを進めてきました。2012年には、社会情勢の変化や取り組みの進捗を反映し、「温暖化防止」「生態系保全」「資源循環」と

いう大きな枠組みはそのままに「エコ・ファーストの約束」を更新しました。

2015年度も約束の実現に向けて積極的に取り組みました。

2015年度の主な取り組み

① 家庭部門及び事業活動に伴うCO₂排出量削減を積極的に推進します



ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス「グリーンファーストゼロ」の拡販



賃貸住宅「シャーマゼン」への太陽光発電システム搭載



省エネ性能を高める既存住宅のリフォーム工事の推進

② 生態系ネットワークの復活を積極的に推進します



「5本の樹」計画の推進



「木材調達ガイドライン」の運用



「積水ハウスの森」などの森林保全活動を推進

③ 資源循環の取り組みを徹底的に推進します



次世代型ゼロエミッションシステムの運用



「長期優良住宅」認定取得の推進



優良ストック住宅「スムストック」の普及推進

TOPICS

国民運動「COOL CHOICE」にいち早く賛同

2015年12月にパリで開催されたCOP21において、わが国は、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で26%削減することを約束しました。この目標に向けて、政府が旗振り役となって地球温暖化防止の国民運動を強化していくことが決定され、省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動が「COOL CHOICE」です。

当社も、エコ・ファースト企業としていち早く「COOL CHOICE」に賛同。家庭部門では約4割もの大きな削減が求められる中、この達成に向けて率先して取り組むことを宣言しました。新築住宅における「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」の拡大、既存住宅の省エネリノベーションを通じて、生活者が「賢く選択」できる快適でエコな住宅を提案していきます。



「エコ・ファースト推進協議会」での取り組み

2009年12月9日、環境省から環境先進企業として認定されている「エコ・ファースト企業」が、自主的に運営・組織する「エコ・ファースト推進協議会」が設立されました。かねて環境大臣に個別に宣言している「エコ・ファーストの約束」の確実な実践と、先進性・独自性に富む環境保全活動のさらなる充実強化等を「エコ・ファースト企業」が連携して強力に推進していくことが設立の主目的であり、2016年2月1日時点の加盟社数は37社です。

2014年4月からは「エコ・ファースト推進協議会」の議長会社（議長：当社会長 和田 勇）となり、環境先進企業をリードしていく立場となりました。国民の環境意識向上にも寄与すべく、環境省や他の「エコ・ファースト企業」と連携し、協議会活動に取り組んでいます。



丸川環境大臣（右）と当社会長

2015年度の主な活動

第6回「エコとわざ」コンクールを開催

環境省の後援、全国小中学校環境教育研究会の協力を得て、6月から9月まで、全国の小中学生から創作ことわざ「エコとわざ」を募集しました。

今回は、「気候変動や地球温暖化を防ぐために私たちは何をしたらよいのか」をテーマに開催。

応募作品1529点（過去最高）を審査委員会で厳正に審査した結果、最優秀賞の「環境大臣賞」をはじめ、加盟企業賞の一つとして「積水ハウス賞」を表彰しました。



「かっこいい もったいないと 言ったきみ」
「エコとわざ」積水ハウス賞作品（新潟市立上山小学校6年 若井 理香さん）

学生との交流の場「サステナブルカフェ」開催

2015年11月、大学生や大学院生とともに持続可能な社会づくりを考える「サステナブルカフェ」をキリン株式会社本社社会議室にて開催しました。

学生と本協議会加盟企業の担当者が「持続可能な社会を実現するためにできること」をテーマにラウンドテーブル形式のワークショップを実施。お互いの考えへの理解を深めながら親交を図りました。



グループに分かれてディスカッション

TOPICS

「積水ハウス エコ・ファーストパーク」開設

2015年5月、関東工場に「積水ハウス エコ・ファーストパーク」がオープンしました。

当社が取り組み続けてきた環境活動の歴史の中での象徴的な実証実験住宅3棟（「風の家」「あしたの家」「木の家」）が1カ所にそろう、「生きものの庭」「資源の泉」とともに「エコ・ファーストの約束」で示した三つのテーマへの取り組みを体験できる場であることから、「積水ハウス エコ・ファーストパーク」と名付けました。

本施設では、地球環境を守るために住まいが果たす役割がたくさんあることを体感しながら楽しく学ぶことができます。小学生の親子向け環境教育プログラムの実施や、大学生に向けた住まいと環境の関係を理解する教材としても利用いただいています。今後も継続発展できる施設を目指して、積極的に活用・アピールしていきます。

SEKISUI HOUSE

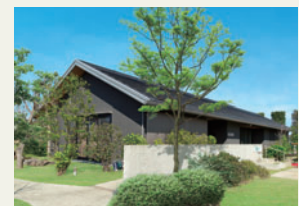
ECO FIRST PARK

エコ・ファーストパーク

「積水ハウス エコ・ファーストパーク」のHPはこちら
<http://www.sekisuihouse.co.jp/efp/>



「風の家」外観



「あしたの家」外観



小学生親子向けイベント「巣箱づくり」